

2024年6月12日(水)第二水曜祈祷会

ガラテヤ人への手紙4章21～31節

『奴隷の子と自由の子』

### 【4章1～20節、『奴隷に後戻りする危険』】

- ①信者はもはや( )の奴隷ではなく、( )の子どもであり、神の約束の相続人である。
- ②ガラテヤの信者は御子の支配へ移されたのに、再びサタンの支配下に逆戻りしようとしている。
- ③パウロが最初に伝道した時、ガラテヤ人たちはパウロを( )のように受け入れてくれた。
- ④パウロは霊の父として、ガラテヤ人たちが福音の真理に立ち返るまで産みの( )をする。

### 【観察と黙想】

#### 1. 二つの契約(4章21～27節) \*

- ①「律法の下にいたいと思う人たち」とは、だれのことですか。  
→
- ②「律法の言うことを聞かないのですか」とは、どういうことですか。  
→
- ③女奴隷ハガルの子ども、また、自由の女サラの子どもは、それぞれ何という名前でしたか。  
→
- ④イシュマエルとイサクには、生まれ方にどんな違いがありますか。  
→
- ⑤「この女たちは二つの契約を表しています」とは、何を表していますか。  
→
- ⑥「子を産まない不妊の女」とは、だれのことを指していますか(イザヤ書54:1参照)。  
→

#### 2. 自由の女の子ども(4章28～31節) \*

- ①「肉によって生まれた者が、御霊によって生まれた者を迫害した」とは、どういうことですか。  
→
- ②「女奴隷とその子どもを追い出してください」とは、どういうことですか。  
→
- ③「自由の女の子ども」の特徴は何ですか。  
→

### 【適用と分かち合い】

- ①私たちはどうしたら神の子どもとなれますか。クリスチャンホームの子弟であっても同じ。
- ②この世にあって、神の子どもたちは、なぜこの世の子どもたちから迫害を受けるのですか。
- ③自分が「自由の女の子ども」であることを、あなたはどのように確信しますか。
- ④今日のディボーションの感想、質問、決心など、自由に分かち合いましょう。